

平成16年

No.231

波紋



2004 9月

PUBUSHER: 森松株式会社 EDITOR: 梅田文康

「誕生日会」

先日、8月生まれの方の誕生日会が行われました。

約11年半前から毎月、会長や社長とその月に生まれた人が食事会をするものですが、部署や年齢に関係なく、また本社とは離れて仕事をしている要工場の人達とのコミュニケーションが取れ、お互いの事を知る良い機会でもあると思います。

そして、普段あまり話をする機会がなかった人とも話ができて、良い交流の場でもあります。

森松にはいろいろな行事がありますが、森松展や家族忘年会、そしてこの波紋の様に、誕生日会も森松の伝統の一つになっているのだなと感じました。



小坂美香 (レインボーⅢ)

『目標を立てる』

社長 森 直樹

経過をどれだけ頑張っても結果がそれに見合わなければなりません。仕事においては「いくら儲けたのか」「どれだけ効率が上がったか」などが焦点となります。目標となる利益率、売上額等、具体的な目標を設定することによりその目標に向けての経過、いわゆる取り組み方に変化があります。

短期的な目標という、「A会社への商品企画・提案をX件」や「B商品の拡販でXX件販売」等もとても早く手をつけることが出来且つ、長期的な目標へと繋がっていくものですが、漫然と短期の目標を立てていくだけでは、行き当たりばったりの動き方で何とかなってしまいうるものです。そこですすその先の中期、長期的な目標が有ってこそその短期的な目標があるということになります。長期的に見て大きな発展、効率化を目指すならば単に労働時間を増やしたり、人を増やしたりしただけでは到底達成できるものではないでしょう。現状と将来の目標を比較し、段階的に目標を設定していく作業があつてこそ、短期的な問題、目標が明確になり、また物事の優先順位も自然と決まってくると思えます。

このように長期的な目標があつてこそ、より細かく短期の目標も認識できることになり、またより具体的な問題や目標達成への距離が見えてくることです。目標設定の要点として、

- 明確(具体的)であり
- 実現可能だと思える。

この2点は重要だと思えます。ちなみに森松では新年の書初めを行っています。半分以上を過ぎた今、見直してみてもどうでしょうか。皆さんの目標は、実現に近づいているでしょうか。

naoki@morimatsu.net

2004年 9月

の予定

25日 (土)	編集会議	17時〜
24日 (金)	生産会議	18時〜
23日 (木)	秋分の日	
22日 (水)	営業会議	15時10分〜
21日 (火)	経営会議	7時30分〜
20日 (月)	敬老の日	
18日 (土)	第三土曜日休み	
15時より三菱商事50F	愛知グリーンプラ研究会	
14日 (火)	安井 浩二さん誕生日	
13日 (月)	誕生会	12時〜
11日 (土)	第二土曜日休み	
10日 (金)	法人会(神宮会館)	
8日 (水)	志水 満さん誕生日	
7日 (火)	ギフトショー/東京ビッグサイト	
6日 (月)	日野 宏美さん誕生日	
4日 (土)	第一土曜日休み	
3日 (金)	中国情報会 マルベリーホテル18時30分	



ギフトショー 10日まで



あなたのお宝拝見

「黒いカバン」

社長 森 直樹



「黒いカバン」です。入社して一年目に購入したのですが、すでに6年目、いまだ現役です。容量的に短期の出張と、ノートPCを入れて海外行きの際持ち込み用のカバンとしても重宝しています。

とにかく何でも入ると、丈夫なところ、またポケットの位置が気に入っています。

黒かったファスナー部分や、金具が塗装が剥げて地色の金色になっていたり、ナイロン地が毛羽立ってきた等、くたびれてきてはいますが、まだまだしばらくは使っていくつもりです。

編集後記

毎日暑い日が続いていますが、今年は何とか夏バテに悩まされずに済みそうです。この調子で何とかのりきつていこうと思っています。

私の家では犬を飼っているのですが、先日その犬に異変が起きました。外で飼っているのに、この時季になると暑さのせいかわかりませんが、している事が多かったのに気にもしていませんでしたが、たまたま犬小屋の所へ行ったら、地面に血の様に赤く汚れている所がありました。初めは、何か赤い木の葉が落ちて汚れていたのだと思っていました。でも、そうではなく、犬が鼻血を出していたからでした。翌日に病院へ連れて行ったら、暑さでのぼせてしまい鼻血が出たのだと言われました。今までずっと犬を飼ってききましたが、こんな事は初めてだったのでびっくりしましたが、ただのぼせただけで病気ではなかったの安心しました。

小坂美香 (レインボーⅢ)



『快樂と禁欲』

森 信之



仏教国もキリスト教・ユダヤ教・イスラム教国も、宗教に関係なく、どこの国民も金儲けが大好き。特に、石油の利権に執着してイラクでの不幸から抜け出せないアメリカを見てみると、アメリカがもう少し禁欲的であった方が、アメリカがもう少しの国も幸せに成れるように思います。

40年前の腹いっはい食べられなかった反動と自分の意思の弱さで、食べ過ぎ・飲み過ぎの毎日が続いており、成人病・肥満・糖尿病は怖いけど、食欲には負けてしまいません。自分の一生の中で、味わう快樂を最大化する為にはどうしたら良いか、これはつまり、快い幸せな一生を送るにはどうしたら良いのか？、という問いにもなりません。

この答えは、もう2000年以上も前のギリシヤ人が出していたそうです。人間は快樂を求めるがそれそのものは善である。しかし、快樂を長続きさせる為にはあまり快樂を求めない方が良く、性急に快樂を求めればすぐ後から不快がまとめてやって来る、と主張したそうです。古代の哲学者は素晴らしい事を言っていますね。そして、名誉とかお金などはたいした事ではない、でも有れば便利である……とも言っている。日本では、相田みつを氏が「にげんだもの」と書いています。私にとっても、「快樂と禁欲」という問題は、難しい問題です。59回目の敗戦記念日にこの文章を書いています。

『がんばれ日本』

吉岡孝記 (レインボーⅢ)



ついに待ちに待ったアテネオリンピックが始まりました。いろんな競技で世界のトップ選手が4年に1度戦うわけですが、注目する競技ばかりではない、夜遅くまでテレビに釘付けなっています。既に柔道では野村選手、谷選手、内柴選手が金メダルを取りました。観ている方も手に汗にぎり、勝つたときはやっ！と声をあげてしまうほどでした。谷選手は足を負傷しており、野村選手は2年のブランクを克服し、内柴選手は挫折を乗り越えて金メダルで感動しました。優勝といつてもいいぐらいの戦いの中で、プレッシャーは並大抵のものではないでしょう。内柴選手はインタビューで自分を信じて戦ったと言いましたが、それだけ厳しい練習に耐えてきたことが感じ取れました。

話は変わりますが先日私の娘がお父さん見てみてといて賞状を持ってきました。これは幼稚園の水泳で、とびうお大賞を貰ったそうです。金メダルではないのですが、子供に言わせると銀メダルに相当するそうです。大変悔しがっていました。とはいえ、週に1度水泳教室に通っているで通っていない子供と比べるとうまいのは当然ですが、この前水泳教室を観に行ったとき大きい子供に混ざって足が付くのが一杯のプールで生懸命ついていく姿が少し感動させられました。やはり生懸命やっている姿というのはいいものです。親ばかりでしようか。勉強もこれぐらいやってくれたらなとも思いますが、私も負けられないようにガンバラなきゃいけません。オリンピックもまだまだ色んな競技があります。皆さんも寝不足にならないように。

『長い付き合いでしたが…』

成瀬勝英 (GMエキスパート)



長男が車の免許を取り、我が家の家用車を練習用を利用して5ヶ月程で事故を起こしました。接触事故でしたが、相手が大型トラックという事もあり、車の右半分は酷い状態になりケガが無かっただけでもマシというもの。幸い車両保険に入っていた為、長年付き合いのある車検代行を運営する店に修理を依頼、1週間ほどで元の姿に戻って帰ってきました。

しかし今度はラジオが鳴らない。修理屋に連絡すると点検の際に確認しましたから、そちらの操作ミスが原因との回答。ラジオに操作ミス？不振に思いながらも修理を依頼。結局、ラジオ本体は交換になり車は手元を離れ、部品待ちで又1週間ほどかかりました。これで利用できる通勤に向かうも今度は後から異音。加速がギクシャクする等、事故前には無かった症状を感じました。修理屋に確認すると、今度は納車走行の時点で異常は無く、本来の性能がその程度であり事故が原因である事は絶対ない、そのまま乗っけていても大丈夫との説明。

納得がいかない私はメーカーに直接原因を調べてもらうよう依頼しました。メーカー説明によると原因は恐らく事故の際、右リヤホイールに接触負荷がかかりベルト構造のミッションを痛めたもので交換を要すとの回答でした。事故が原因という事は、ありえないのでは？と修理屋に問い正すと、普段の乗り方も影響しますからとの弁。呆れてものが言えないとはこの事。例えば20年来、他より幾分車検代が安い事もあり利用してきましたが、本格的な修理は始めての事、こんないい加減な店だったのかと悔やまれます。

結局完全に修理を終えるのに1ヶ月以上かかり、その間の休日予定は中止。腹が立つよりもむしろ悪い店の見本を見せてもらい勉強になりました。技術は無い、納期は遅れ放題、連絡も無し、言い訳ばかり。もう二度と出しませんから。長い付き合いだったのに、残念！縁：切り！(注：ギター侍、調でお願いします。)

夏季休暇読後感

残業しない技術

著者:元チェース・マンハッタン銀行 日本統括人事部長 梅森 浩一

村田恒夫 (GMエキスパート)

残業しない技術＝「サクッ!」と仕事術

この本は、残業をしない21種類の「技術」で構成されていますが、いかに効率良く仕事をこなすか!?という内容が書かれています。仕事の要領が悪くなる理由の一つに、「時間をあたかも無尽蔵にあるかのごとく使う」ということがあります。もちろん、要領のいい人も悪い人も等しく一日24時間であることが分かっています。この意味において全員同じフェアな条件なのに、出てくる結果が違ってきます。たとえば、連絡をとる時に何を言いますか?携帯電話、メール、FAX……。いろいろあるかもしれませんが、ここで大事なことは、「自分の時間をムダにしない、邪魔されないようにする」ことです。メールを徹底的に使って後工程を相手に任せる、すなわち、「相手にボールを早く渡してしまう」こと。電話は双方向なコミュニケーション・ツールですから、ついついムダなおしゃべり、すなわち時間を浪費することになりがちです。いかに、メールを有効に活用するかにより時間を効率良く使うことが出来ます。

その他には、たまってしまった書類を「サクッ!」と捨てる方法も参考になりました。保存期間を決めて整理していきます。

時間をいかに有効に使うかにより、働いている時間が同じであっても、仕事の量・質共違ってきます。仕事の結果も違ってきます。又、仕事にメリハリをつけることにより、仕事の効率も変わってきます。仕事の段取り、仕事の優先順位も重要な要素だと考えます。自分の仕事のやり方を再チェックし、より効率の良い仕事の進め方を実行していきたい。

なぜ「中国式」

人間関係が力を持つのか 著者:弘兼憲史

大和田夕美 (クイックファイブ)

おにぎり志向の日本人:一粒一粒は淡泊で味が無い。集団になって、味わいが出るというタイプ
チャーハン志向の中国人:一粒一粒にしっかりと味がついている。一粒ずつがチャーハンを主張しているタイプ。

会社組織に属しているときはおにぎり志向がいい。仕事をリタイヤした時はチャーハン志向が良い。日本人は言葉以外にもいろいろな感覚器官を使って相手とのコミュニケーション手段を持っている。例えば「目は口ほどにものを言う」と言うことわざがある。しゃべらないでコミュニケーションをとるのが最良の方法とされてきた。中国の人にもっと気を回して仕事をしろと言っても通じない。むしろ「あいまいなオーダーしか出せない無能な上司」と言われる。国際社会ではこちらのほうが正しいそうです。

あいまい表現が通じない異文化圏の人々との交流を含めて、他人との関係をうまく保ちながらどう自分らしく生きていけばいいのかと書かれていました。自分らしく生きていくことがこの本のテーマだったと思いました。

ドライな割り切りとか個人主義を意識してようやく自分のことを大切に出来るようになる。自分らしく生きていくことがこれからの世の中大事なのではないかと思いました。

『山』

坪井芳治 (ニーズ)



御嶽山標高3062m信仰の山で高い名山であります。

私も30年前位前に、親戚の叔父に誘われて、初めて御嶽山に登りました。2泊3日の山登りで、JR名古屋駅を23時50分頃に出発し、福島駅に2時頃着き、そこから3時30分頃バスに乗り換え、田の原に5時に着きました。

そこは八合目。ここより歩き、二の池に近い山小屋で1泊、4時頃には起きて日の出を見てから頂上へ、頂上から見る景色や雲海には感動しました。頂上で1時間ぐらゐ休憩をして下山しました。田の原よりバスに乗り滝上で降り、清滝・新滝を見てまわり6合目ある旅館に泊まりました。

次の日に、王滝村の宮まで歩きお参りをして、そこからバスで福島駅へJR名古屋駅に着きました(天気は3日間晴れ)。叔父達の若い時代は、福島駅より歩いて、頂上を目指したとの事。今は、福島駅からバスで田の原まで行きますし、黒沢口方面にもバスが出ていてロープウェイがあります。車でも行けます。それから、15回ほど叔父達と一緒に登りましたが、御嶽山の噴火があった年より登っていいです。

来年のことを言うと鬼が笑うといいますが、運動をして体力を付けて来年の夏季休みには挑戦したいと思えます。